

運動会

日光市立東中学校長 須藤 由紀夫

「力戦奮闘！日光東の FULL POWER」のスローガンのもと、7日の運動会では、はっきりしない天気を吹き飛ばす熱戦が繰り広げられ、感動の内に修了することができました。3年生を中心に、計画から準備運営と力を合わせて、取り組んできた成果だと思えます。この運動会を通じて、東中の絆が一段と深まったことを強く感じました。保護者の皆様をはじめ、御来場くださった皆様、温かい御声援、誠にありがとうございました。



生徒の感想

多数の保護者の御来校ありがとうございました。素晴らしい運動会になりました。

1年 駒田 伶申

朝、起きると今日は運動会当日、やりたくて体がうずうずしていました。今まで積み上げてきた努力が試されるとなると、クラス全体に気合が入りました。学年種目の背中渡りでは、上に乗る人、土台の人それぞれ意見を出し合いクラスの絆を深められる最高の種目だったように思います。最終的に全体優勝、学年種目優勝など四種目全部優勝できて、うれしかったです。運動会でよりよいクラスに仕上げられて、文化祭でも力を出し切りたいと思います。

2年 村上 新

僕は初めて体育副委員長として大きな役割を任されました。とても緊張しましたが、この経験をこれからの活動に生かしていきたいと思えます。今回の運動会では赤組が負けてしまい、残念でした。しかし、みんなで頑張った全員リレー、二人三脚、棒引きはとても思い出に残り、一生懸命やる中で友情を感じることができました。3年生が盛り上げてくれたので、来年は自分たちがもっと運動会を盛り上げていけるようにしたいと思います。

3年 吉原 龍之介

今年の運動会は、僕たち3年生にとって、初めて予定通り開催された運動会でした。僕は赤組の応援団長をやらせていただきました。応援団は夏休み中から集まって、打ち合わせや練習を重ねていました。当日はその成果を発揮して、よい応援合戦ができたと思えます。また、競技では戦場ヶ原の決戦がとても印象的でした。練習を重ね、二回とも勝利することができ、とてもうれしかったです。次の文化祭では、今回のリベンジをしたいです。